

事業番号	05 03 03	事業改善シート（25年度実施事業分）		■予算要求	□予算案	□点検
事業名	化学物質対策事業費			担当課	部局	環境部
					課・室	水大気環境課
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	mizutaiki@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	3-3 豊かな自然環境の保全 ◆水・大気環境の保全		実施期間	S49	～

1 事業の概要

目指す姿	人の健康や生態系に影響を及ぼす恐れのある化学物質について、環境調査や監視指導を実施するとともに、事業者の自主管理を促進して化学物質の排出抑制を図り、県民の健康被害の未然防止とともに、生活環境の保全を確保する。	
現状	平成23年度ダイオキシン類については、一般環境(大気4地点、土壌3地点、水質7地点、底質4地点)、及び発生源周辺調査(大気10地点、土壌2地点)で環境基準を達成した。廃棄物焼却炉等10施設についてダイオキシン類の行政検査を実施し、2施設については排出基準を超過したが、改善命令により施設を改善させた。また、環境基準又は指針値が設定されている有害大気汚染物質については、県下7地点(全12物質を測定しているのは4地点)で、環境基準及び指針値を達成していた。	
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H25)				
	一般環境、発生源周辺について調査を実施し、ダイオキシン類の環境基準を100%達成する。 有害大気汚染物質について、一般環境、発生源周辺、道路周辺の常時監視を実施し、環境基準及び指針値を100%達成する。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25実施内容	H24 (当初)	H25 (要求) (予算案)
ダイオキシン類対策	委託直接	一般環境、排出源周辺及び産業廃棄物焼却炉の排出ガスのダイオキシン類調査	7,418	6,139	
化学物質環境汚染実態調査事業	国事業受託	PRTR制度の周知と届出の促進 国の委託を受けての化学物質の分析方法の検討、環境実態調査	2,930	2,957	
合計			10,348	9,096	

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案
	前年度繰越					
	当初予算	18,280	12,042	10,348	9,096	
	補正予算	-1,087	-1,189			
	合計(A)	17,193	10,853	10,348	9,096	0
	国庫支出金	2,930	2,951	2,930	2,957	
	県債					
	その他(繰入金)					
	一般財源	14,263	7,902	7,418	6,139	0
	決算額(B)	16,924	10,551			
概算職員数(人)	6.50	3.50	3.50	3.50		
概算人件費	54,061	28,903	28,903	28,903	0	
概算事業費(B(A)+C)	70,985	39,454	39,251	37,999	0	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	目標	H25		H26 目標
			成果	達成状況	
ダイオキシン類環境基準達成率	100%	100%			
有害大気汚染物質の環境基準・指針値達成率	100%	100%			

要求からの主な変更点	
------------	--